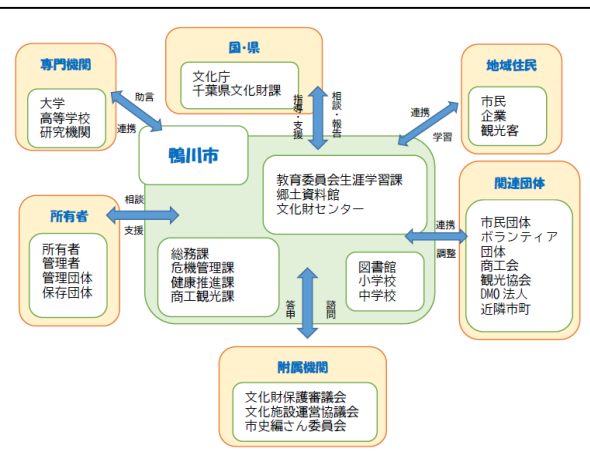


【計画期間】令和8～17年度（10年間）
 【面積】191.14km²
 【人口】約3.0万人

推進体制



歴史文化の特性

①清澄・嶺岡山系と長狭平野、長い海岸線がもたらす自然と文化

清澄・嶺岡山系と両山系に挟まれた長狭平野、太平洋に面した長い海岸線という自然環境が独自の文化を育んできました。豊かな自然環境は、時には災害や飢きんを起こすなどの大きな影響を与える一方、人々は大地や海を上手に利用して、生活を営んできました。



主基斎田址公園

②頼朝・日蓮・正木氏－中世の痕跡が長狭の随所に－

安房の地で再起を図る源頼朝にまつわる伝説と、庶民を救うため修行を続けた日蓮の故郷での苦難、戦国大名の里見氏を支えた正木氏の支配など、中世の痕跡が市内の随所に残されます。



清澄寺とツツジ

③嶺岡牧と波の伊八－刻まれた近世の記憶－

江戸幕府直轄牧の嶺岡牧が再興され、軍馬の育成と輸入牛による酪農が行われるようになりました。また、農民の労役で石積みや土盛りの野馬土手が山中に刻まれました。5代続く彫物大工の波の伊八が農民や地域の人々の願いを込めて社寺の装飾彫刻を制作しました。



金乗院大日堂の伊八彫刻「酒仙の図」

④引き継がれる長狭の信仰と伝統

稲作や漁業など自然の恵みに頼る生活を送る傍ら、人々は五穀豊穡や無病息災、大漁を願い、祈りを捧げました。これらの信仰の心によって、祭りや行事が今に伝えられ、堂や社が維持されています。



大浦の担ぎ屋台巡行

⑤黒潮の恵みと長狭の大地がもたらす食文化と風習

太平洋に面する本市は、黒潮に大きな影響を受けています。その海流に乗って運ばれてくる魚や、流れ着く植物の種子、さらには紀伊半島から漁業技法とともに食文化が運ばれてきました。また、清澄・嶺岡山系と長狭平野が広がり、農業や酪農が営まれてきました。



万祝を着て大漁を喜ぶ

指定等文化財件数一覧

類型	国指定	国選択	県指定	市指定	国登録	県登録	合計
有形文化財							
建築物	1	－	5	9	8	0	23
美術工芸品							
絵画	0	－	0	1	0	0	1
彫刻	0	－	5	18	0	5	28
工芸品	0	－	1	0	0	0	1
書跡・典籍	0	－	0	1	0	0	1
古文書	0	－	3	1	0	0	4
考古資料	0	－	1	3	0	0	4
歴史資料	0	－	0	0	0	0	0
無形文化財	0	0	0	0	0	0	0
民俗文化財							
有形の民俗文化財	0	－	0	3	0	0	3
無形の民俗文化財	0	0	2	3	0	0	5
記念物							
遺跡	0	－	1	2	0	0	3
名勝地	0	－	2	0	0	0	2
動物・植物・地質	2	－	5	8	0	0	15
文化的景観	0	－	－	－	－	－	0
伝統的建造物群	0	－	－	－	－	－	0
合計	3	0	25	49	8	5	90

指定等文化財は、90件
 未指定文化財は、68,381件把握

【将来像】「心豊かな未来を紡ぐ 鴨川市民遺産」



鴨川市民遺産の保存・活用に関する課題・方針・取組

基本方針	視点	課 題	方 針	取組の例
知る 鴨川市民遺産を把握し、その価値を共有する。郷土への関心を高め、学習機会を提供する。	把握	地域で守り伝えられてきた鴨川市民遺産である建造物の民家や文化的景観などの分野の把握調査ができていません。	市域の鴨川市民遺産を把握するための調査	1-1 鴨川市民遺産把握調査の実施 - 鴨川市民遺産である建造物の民家や文化的景観などの分野について地区別に把握調査を行います。 ■主体：行政、専門機関 ■期間：R8～17
	共有	市民や観光客への情報発信が不足しています。	市民や観光客への情報発信の強化	1-7 情報発信事業 - 広報誌やホームページ、SNSを活用し、市内外への情報発信に努めます。 ■主体：行政、所有者 ■期間：R8～17
守る 地域全体で鴨川市民遺産を守り、次世代へ継承する。防災・防犯体制を整備する。	関心・学習	- 市民や観光客への情報発信が不足しています。 - 郷土を学ぶ機会が不足しています。など	郷土資料館の機能を活用し、企画展や講座などの学ぶ機会を提供 など	1-15 生涯学習活動の推進 - 鴨川市民遺産や郷土の歴史などを学ぶ講座を実施します。また、公民館教室の実施を支援します。 ■主体：行政、地域住民 ■期間：R8～17
	保存・継承	鴨川市民遺産所有者や保存団体への支援が不十分です。	鴨川市民遺産の修理計画作成など保存活動の支援	2-4 指定文化財の修理計画支援 - 指定文化財の修理計画の立案などを支援します。 ■主体：行政、所有者、専門機関 ■期間：R11～17
活かす 鴨川市民遺産を地域資源として活用する。ブランド化してまちづくりを進める。保存活用の体制整備を図る。	防災・防犯	鴨川市民遺産を災害から守るための備えが不十分です。	鴨川市民遺産所有者の防災・防犯意識の向上	2-15 防災・防犯に関する意識向上 - 鴨川市民遺産所有者等に対し、鴨川市民遺産の防災・防犯に関する情報を毎年定期的に周知し、注意喚起していきます。また、講習会の開催について検討します。 ■主体：行政、所有者 ■期間：R8～17
	地域	鴨川市民遺産所有者や関係団体との連携が不十分です。など	鴨川市民遺産の保存管理の支援 など	2-23 鴨川市民遺産の保存管理の支援 - 鴨川市民遺産の景観保全のため、所有者や地域住民が行う除草や剪定などの管理活動を支援します。 ■主体：行政、所有者、地域住民、関連団体 ■期間：R11～17
活かす 鴨川市民遺産を地域資源として活用する。ブランド化してまちづくりを進める。保存活用の体制整備を図る。	活用	観光や健康など他分野での活用が不十分です。	鴨川市民遺産の観光資源としての有効活用	3-1 歴史文化周遊ルート構築事業 - 商工団体や観光団体と連携し、歴史文化を巡る新たな周遊ルートを構築します。 ■主体：行政、所有者、地域住民、関連団体 ■期間：R11～17
	ブランド化	鴨川市民遺産のブランド化の取組が不足しています。	鴨川市民遺産のブランド化の推進	3-7 鴨川市民遺産のブランド化 - 鴨川市民遺産のブラッシュアップを図り、ブランド化を推進します。 ■主体：行政、関連団体 ■期間：R8～17
活かす 鴨川市民遺産を地域資源として活用する。ブランド化してまちづくりを進める。保存活用の体制整備を図る。	体制	鴨川市民遺産の保存・活用の体制整備が必要です。など	鴨川市民遺産の保存・活用的人员・体制 など	3-9 鴨川市民遺産担当部署の体制整備 - 鴨川市民遺産に関する事務を担当する生涯学習課文化振興係について、専門職の適正配置や技術の継承などの体制強化を図ります。 ■主体：行政 ■期間：R8～17



1-15地域を学ぶ歴史講座



2-23ボランティアによる史跡整備



3-7 鴨川大山千枚田